

***MELODY61* MKII**

取扱説明書

ALESIS

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプターのアース線を接地してご使用ください。

製品保証規定

1. 製品の保証期間はご購入日より一年間です。
2. ご購入時の納品書・領収書がご購入証明になります。紛失しないよう大切に保管してください。
3. 保証期間内の無償修理はお買上げの販売店にご依頼の上、購入証明をご提示ください。
4. 贈答品などでお買上げ販売店が不明な場合には、弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の移動や落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品の交換。
 - (ホ) 購入証明のご提示がない場合。
 - (ヘ) 購入証明にご購入日および販売店名の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
6. inMusic Japan は製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的および間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は inMusic Japan でのみ行われるものとします。
7. オークションなどを含む中古販売品・個人売買品・未開封品の二次販売等は本保証の対象外となります。
8. 修理およびその他ご不明な点につきましては、弊社カスタマーサポート部へご連絡ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] inmusicbrands.jp

[サポート] www.inmusicbrands.jp/support/



- ▶ 同梱品
- ▶ サポート
- ▶ 椅子の組み立て
- ▶ スタンドの組み立て
- ▶ 接続例

同梱品

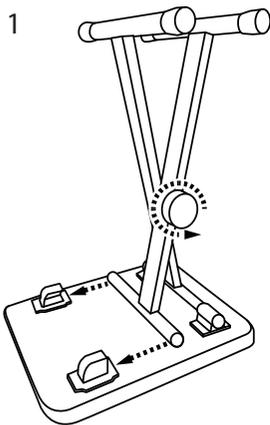
- ・ Melody 61MKII 本体
- ・ マイクロホン
- ・ ヘッドホン
- ・ キーボードスタンド
- ・ 椅子
- ・ 電源アダプター
- ・ 譜面立て
- ・ ユーザーガイド / 保証書

サポート

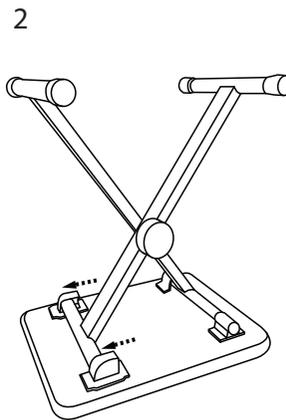
Melody 61MKII の最新情報（システム要件や互換性など）につきましては、製品ページをご覧ください。
<http://alesis.jp/melody-61-mk2/>

Alesis 製品のサポートにつきましては、以下のページをご覧ください。
<http://alesis.jp/support/>

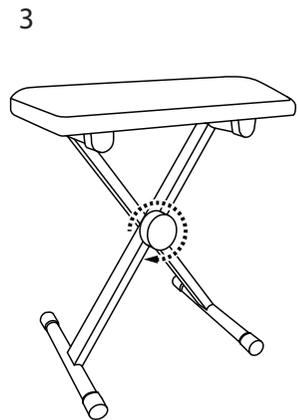
椅子の組み立て



1 椅子をひっくり返し、脚の中央のダイヤルを緩め、脚の付け根を座面の裏の受け部に差し込みます。

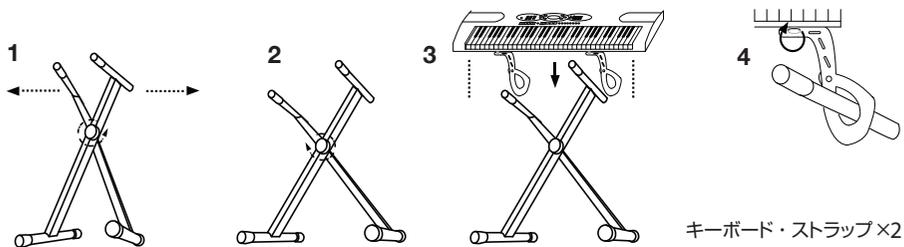


2 脚の付け根を座面の裏の受け部にしっかりと奥まで差し込みます。



3 椅子を再度ひっくり返し、脚の中央のダイヤルを締めて、確実に固定します。

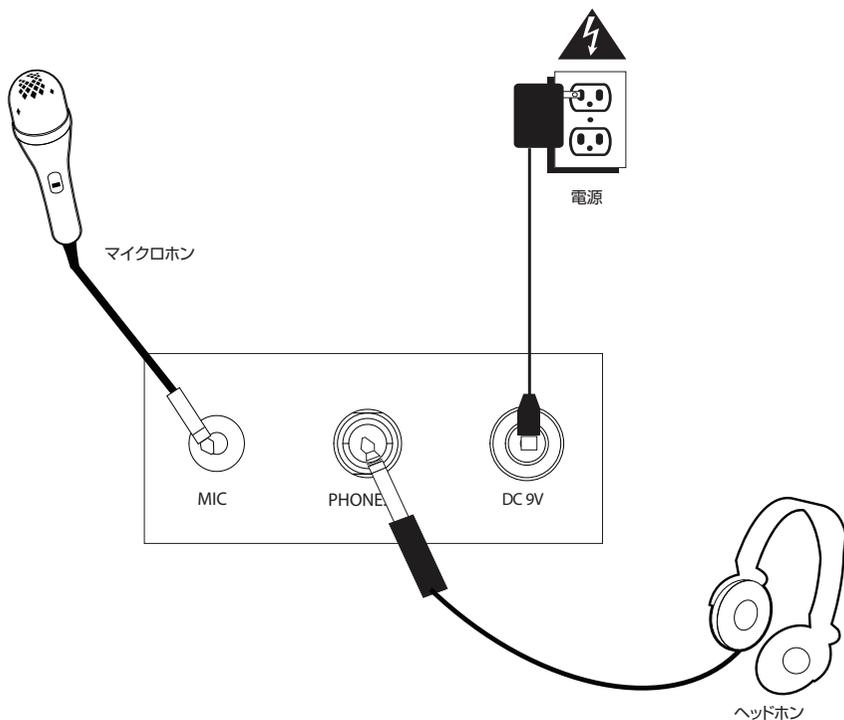
スタンドの組み立て



接続例

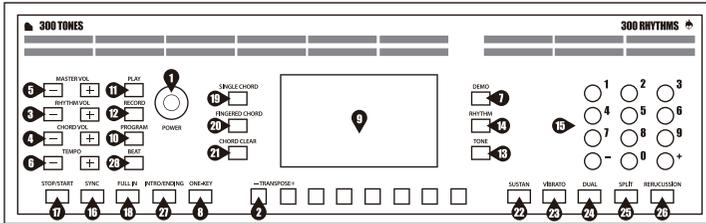
同梱品リストにないものは別売です。

注：お使いにならないときは必ずヘッドホンのプラグを抜いてキーボードから外してください。





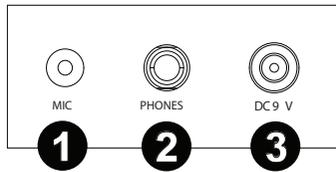
トップパネル



- ① **POWER** : キーボードの電源をオン / オフします。
- ② **TRANSPOSE** : ピッチを変更します。
Transpose +または **Transpose - ボタン**を押すと、鍵盤のピッチを半音階単位で上下します。
Transpose +と **Transpose - ボタン**を同時に押すと、初期設定の値に戻ります。
- ③ **RHYTHM VOL** : リズムの音量を調節します。
Rhythm Vol +または **Rhythm Vol - ボタン**を押して、リズムの音量を設定します。**Rhythm Vol +**と **Rhythm Vol - ボタン**を同時に押すと、初期設定の値に戻ります。
- ④ **CHORD VOL** : コードの音量を調節します。
Chord Vol +または **Chord Vol - ボタン**を押して、コードの音量を設定します。**Chord Vol +**と **Chord Vol - ボタン**を同時に押すと、初期設定の値に戻ります。
- ⑤ **MASTER VOL** : 全体の音量を調節します。
Master Vol +と **Master Vol - ボタン**を押して、サウンドとリズムの全体の音量を設定します。**Master Vol +**と **Master Vol - ボタン**を同時に押すと、初期設定の値に戻ります。
- ⑥ **TEMPO** : テンポを調整します。
Tempo +と **Tempo - ボタン**を押して、リズムのスピードとコード伴奏、デモソングまたはメトロノームのテンポを設定します。**Tempo +**と **Tempo - ボタン**を同時に押すと、初期設定の値に戻ります。
- ⑦ **DEMO** : 内蔵のデモ曲を再生します。
数字 (0~9) ボタン、または **+ / - ボタン**で別の曲を選択します。もう一度 **DEMO ボタン**を押すと停止します。
- ⑧ **ONE-KEY** : デモソングのリズムに合わせて演奏できます。
いずれかの鍵盤を押すとデモソングが再生されます。**数字 (0~9) ボタン**または **+ または - ボタン**を押して別のデモソングを選択します。
- ⑨ **LED ディスプレイ** : キーボードの様々な機能と数値を表示します。
- ⑩ **PROGRAM** : オリジナルの伴奏リズムをプログラムできます。
- ⑪ **PLAY** : オリジナルの伴奏リズムもしくは録音した曲を再生します。
- ⑫ **RECORD** : オリジナルの曲を録音します。

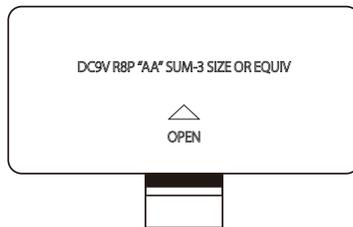
- 13 TONE：音色を選択します。
TONE ボタンを押して、数字 (0~9) ボタンまたは + / - ボタンで選びます。
- 14 RHYTHM：伴奏のリズムを選択します。
RHYTHM ボタンを押して、数字 (0~9) ボタンまたは + / - ボタンで選びます。
- 15 数字 (0~9 / - / +)：インストゥルメント、リズム、ソング、テンポを選択します。
- 16 SYNC：鍵盤を使って伴奏を再生します。
SYNC ボタンを押して、◀ AUDIO BASS CHORD (F#) 以下の鍵盤を押して演奏すると、START/STOP ボタンを押さなくても伴奏リズムやコード伴奏が再生されます。
- 17 START/STOP：伴奏リズムを再生 / 停止します。
- 18 FILL IN：伴奏リズムを演奏中、一時的にリズムに変化 (フィル) をつけます。
- 19 SINGLE CHORD：シングルコード機能を有効にします。
◀ AUTO BASS CHORD (F#) より左の鍵盤を弾くとそのキー / コードの伴奏を自動的に演奏します (詳細は「操作 > 伴奏リズム」セクションを参照)。再度 SINGLE CHORD ボタン押すか、CHORD CLEAR ボタンを押してシングルコード機能を無効にします。
- 20 FINGERED CHORD：フィンガーコード機能を有効にします。
◀ AUTO BASS CHORD (F#) より左の鍵盤を弾くとそのキー / コードの伴奏を自動的に演奏します (詳細は「操作 > 伴奏リズム」セクションを参照)。再度 FINGERED CHORD ボタンを押すか、CHORD CLEAR ボタンを押してフィンガーコード機能を無効にします。
- 21 CHORD CLEAR：シングルコード / フィンガコード機能をオフにします。
- 22 SUSTAIN：サスティン・ペダルの効果を有効にします。
無効にするには、再度 SUSTAIN ボタンを押してください。
- 23 VIBRATO：ビブラート効果を有効にします。
無効にするには、再度 VIBRATO ボタンを押してください。
- 24 DUAL：2種類のサウンドを同時に演奏できます。
DUAL ボタンを押す前に 1 つ目のサウンドを選択します。DUAL ボタンを押してデュアルモードをオンにした後、数字 (0~9) ボタンでサウンドの数字を入力するか、+ / - ボタンで 2 つ目のサウンドを選択します。デュアルモードを無効にするには、再度 DUAL ボタンを押してください。
- 25 SPLIT：キーボードを中央のド (C) の位置で、左右 2 つのゾーンに分割します。
SPLIT ボタンを押す前に使用されていたサウンドはキーボードの左側に配置されます。SPLIT ボタンを押してスプリットモードをオンにした後、右側のサウンドを数字 (0~9) ボタンで数字を入力するか、+ / - ボタンで選択します。スプリットモードを無効にするには、再度 SPLIT ボタンを押してください。
- 26 PERCUSSION：キーを使って内蔵ドラムキットとパーカッションサウンドを再生します。
もう一度 PERCUSSION ボタンを押すと無効になります。
- 27 INTRO/ENDING：イントロを再生し手から伴奏リズムの再生を開始します。
もう一度 INTRO/ENDING ボタンを押すとエンディングを再生して伴奏リズムを停止します。
- 28 BEAT：メトロノームを開始します。
BEAT ボタンを続けて押すと拍子 (1/4、2/4、3/4、4/4) を選択できます。表示がテンポに戻ってから再度 BEAT ボタン押すとメトロノームがオフになります。

リアパネル



- ① マイク入力：マイクを接続します。
- ② ヘッドホン出力：ヘッドフォンを接続します。
内蔵スピーカーをミュートして音を聴くことができます。
- ③ 電源入力：付属の電源アダプターを接続してください。

ボトムパネル



バッテリー収納部：単 3 電池 6 本で、電源アダプターを使用せずに動作させることができます。



- ▶ トーンの設定
- ▶ 伴奏のリズム
- ▶ レコーディング機能
- ▶ リズム・プログラミング
- ▶ オートパワーオフ

トーンの設定

音色を選択するには、**TONE ボタン**を押してから、**数字 (0~9) ボタン**または**+/-ボタン**を使用します。

2 つの音色を重ね合わせるには、**DUAL ボタン**を使用します。**DUAL ボタン**を押す前に選択されていた音色は、レイヤーの 1 つになります。2 つ目の音色を選択するには、**DUAL ボタン**を押してサウンドの番号を入力するか、**+/-ボタン**を押します。**DUAL ボタン**をもう一度押すと解除されます。

キーボードを 2 つのゾーンに分割するには、**SPLIT ボタン**を使用します。分割ボタンを押す前に選択されていた音色は、キーボードの左側に適用されます。右側の音色を選択するには、**SPLIT ボタン**を押して**数字 (0~9) ボタン**で音色の番号を入力するか、**+/-ボタン**で選択します。**SPLIT ボタン**をもう一度押すと解除されます。

演奏のリズム

伴奏リズムを開始または停止するには、**START / STOP ボタン**を押します。

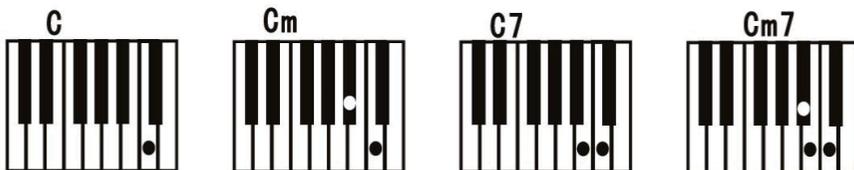
伴奏リズムを再生するには、**FILL IN ボタン**を押します。

自動コード伴奏を再生するには、伴奏リズムを再生中に**SINGLE CHORD / FINGERED CHORD ボタン**を押します。

◀ **AUTO BASS CHORD (F#)** より左の鍵盤を弾くとそのキー / コードの伴奏を自動的に演奏します。再度**SINGLE CHORD ボタン / FINGERED CHORD ボタン**をもう一度押すか、**CHORD CLEAR ボタン**を押すと解除されます。

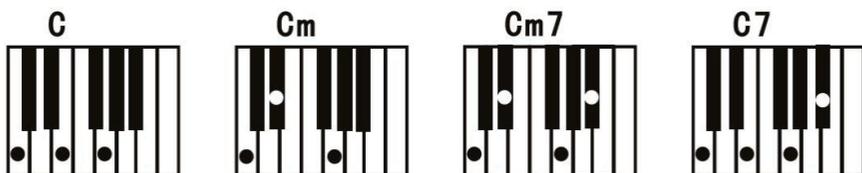
SINGLE CHORD (シングルコード) :

シングルコード機能では、下の図のようにルートを上部にコードに含まれるノートと同時に弾くことでメジャー、マイナー、7th、マイナー 7th コードのキーで再生できます。



FINGERED CHORD (フィンガーコード) :

フィンガーコード機能では、下の図のようにルートを下部にコードに含まれるノート同時に弾くことでメジャー、マイナー、7th、マイナー 7th コードのキーで再生できます。



レコーディング機能

- 1 録音を開始するには、RECORD ボタンを押してください。
メモリーがいっぱいになるとディスプレイに“FUL”と表示され、録音は自動的に停止します。
- 2 録音中に PLAY ボタンを押すと、録音を停止します。
もう一度 **PLAY ボタン**を押すとレコーディングした演奏を再生します。
- 3 再生を停止するには、もう一度 PLAY ボタンを押してください。

注：再び録音を開始するか、キーボードの電源をオフにすると録音した演奏は消去されます。

リズム・プログラミング

鍵盤で演奏することでカスタムのリズムを作成することができます。

- 1 プログラミングを行なうには、PROGRAM ボタンを押して各鍵盤でリズムを演奏します。
各音色は鍵盤の下にアイコンが記載されています。
- 2 録音中に PLAY ボタンを押すと、録音を停止しプログラムしたリズムを聞くことができます。
- 3 プログラムしたデータを消去するには、もう一度 PROGRAM ボタンを押してください。

注：再びプログラミングを開始するか、キーボードの電源をオフにするとプログラムしたリズムは消去されます。

オートパワーオフ

5 分間操作しないと、自動的に電源が切れます。
いずれかのボタンまたはキーを押すと、再びオンになります。



- ▶ 内蔵音色
- ▶ 内蔵リズム
- ▶ 仕様
- ▶ 商標及びライセンス

内蔵音色

000-007 ピアノ	072-079 フルート	144-159 シンセ・ギター
008-015 マレット	080-087 リード	160-199 シンセ・オーケストラ
016-023 オルガン	088-095 効果音	200-219 シンセ・ブラス
024-031 ギター	096-103 FX	220-239 シンセ・リード (管楽器)
032-039 ベース	104-111 エスニック	240-245 シンセ・エレクトロニック
040-047 スtringス	112-119 パーカッション	246-299 シンセ・ワールド
048-055 スtringス・アンサンブル	120-128 効果音	
056-063 ブラス	129-133 シンセ・パーカッション	
064-071 クラリネット	134-143 シンセ・オルガン	

内蔵リズム

000-052 ポップ / ダンス	128-163 ソウル / R&B	243-299 バラード
053-062 ジャズ	164-179 ロック	
063-118 ラテン / ワールド	180-228 スウィング / ボサノバ	
119-127 ワルツ	229-242 カントリー / ウェスタン	

仕様

電源： 付属 AC アダプター、または単 3 乾電池 6 本

サイズ： 約 948 x 315 x 105mm (W x D x H)

重量： 約 5.0kg

仕様は断りなく変更になる場合がございます。

商標及びライセンス

Alesis は、inMusic Brands, Inc., の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

その他すべての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

